

あの頃の... ベストリーダー

次の5冊は、ある年の「リクエストの多かった本ベスト5」です。さて、何年前の本かわかりますか？



1 『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』
リリー・フランキー／著（扶桑社）2007年映画化

無口で短気なオトンと人と接することが好きでよく笑うオカン、そしてボク。筑豊、大分、東京…住む場所も変わり成長していくボクとそれを温かく見守るオカン、大切な時はそばにいてくれるオトン。母親と父親への愛情にあふれた物語。

2 『陰日向に咲く』
劇団ひとり／著（幻冬舎）2008年映画化

ホームレスに憧れる男、アイドルの熱狂的なファン、人生に迷う女、多重債務者の男、芸人を愛した女。どうしてもなく滑稽で、でもどこか憎めない…そんな人々を描いた5編の物語。

3 『名もなき毒』
宮部みゆき／著（幻冬舎）2013年TVドラマ化

今多コンツェルン「あおぞら」編集部で社内報を作る杉村。編集部を解雇されたアルバイトの原田から、編集部内で虐めやセクハラを受けたとの手紙が今多会長宛に届く。会長の命を受け、原田の過去を調べる杉村だが、そのことで別の事件にも関わっていくことに…。

4 『赤い指』
東野圭吾／著（講談社）2011年TVドラマ化

妻と息子、そして認知症の母と暮らす前原。家族の様々な問題に悩む彼に、息子が殺人を犯すという大問題が。練馬署の刑事、加賀の丹念な捜査によって追いつめられた前原が下した決断は、残酷なものであった…。

5 『容疑者Xの献身』
東野圭吾／著（文藝春秋）2008年映画化

一人娘とつつましく暮らす靖子に想いを寄せる高校教師の石神。ある時、別れた夫を彼女たちが殺してしまったことを知り、二人を助けるために周到なアリバイ工作を行う。物理学者の湯川は天才数学者の作り上げた謎を解けるのか。第134回直木賞受賞作。

こちらは、2006年10月1日時点のリクエスト件数上位5タイトルです。いずれの作品も映画またはドラマ化されているので、そちらをご覧ください方もいるかもしれません。当時を思い出しながら、お手にとってみてはいかがでしょうか？

●催しは予約制です

中央図書館の行事予定

- 10月** 9日(日)～31(月) お気に入りの本をあつめて本棚をつくろう！特集展示「みんなの本棚」
23日(日) 図書館ガイドツアー（韓国語対応可）
29日(土) レファレンス講座「隊長、南極について教えてください！！～観測隊長にきく！南極のあれこれ～」
30日(日) 弦楽四重奏クラシックコンサート
30日(日) 図書館講演会「千鳥足の弁証法」
- 11月** 5日(土) ～簡単にできる手作り本シリーズ～「封筒とじ本」を作ろう！
20日(日) 図書館ガイドツアー（英語・中国語対応可）
- 12月** 17日(土) JAXAの職員講演会
18日(日) 図書館ガイドツアー

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

掲示版

■ご活用ください！ 地区図書館の図書リサイクル

地区図書館では毎年1回、10月にコーナーを設けて図書のリサイクルを実施しています。今年もを行いますので、ぜひご利用ください。

▽日時 10月4日(火)～10月23日(日)の開館日
9時から17時(生涯学習センター図書館の平日は19時まで)
▽場所 各地区図書館内(押立図書館を除く)
※持ち帰り冊数は1人20冊までです。手さげ袋をご持参ください。在庫がなくなり次第終了します。詳細は各地区図書館までお問い合わせください。

■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
10月	中央	17日(月)～19日(水)
11月	押立	7日(月)～8日(火)
11月	住吉	7日(月)～9日(水)
12月	是政 四谷 宮町	5日(月)～7日(水)

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

府中市 図書館 だより 第39号

平成28年9月30日
発行 府中市立図書館

10月9日は「市民文化の日」!
～図書館イベントご紹介～

特集展示企画

(場所：中央図書館3階特集棚)

～あなたのおすすめ本を教えてください 2016秋～
お気に入りの本をあつめて本棚をつくろう！

図書館で見つけた本で、心に残った本はありますか？
予約もつかないし、いつも書棚にあるけれど実はこの本すごく面白い！などなど、「知る人ぞ知る、この本の魅力！」を誰かに伝えてみませんか。
夏にみなさんにPOPを作っていたいただいた本、そして新たに「掘り出し物のお気に入り本」を集めて「みんなの本棚」を作ります。まずは、おすすめ本のタイトル・著者等と本に添えるおすすめコメントを、指定の応募用紙に記入して応募BOXへどうぞ。「みんなの本棚」完成披露は10月9日(日)市民文化の日。どんな本棚ができていくのか、楽しみです！

▽応募受付期間 9月12日(月)～10月23日(日)
▽本棚設置期間 10月9日(日)～10月31日(月)
▽応募BOXのあるところ 中央図書館館内

おたのしみ館内イベント

(場所：中央図書館3階児童室おはなしの部屋) ※申込み不要

イベント名	時間	内容
① 森の工作おはなし会	午前11時から 11時45分	対象：3歳以上 おはなし会のあとに、特別プレゼント企画あり (おはなし会カードはいりません)
② 小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」	午後3時から 3時45分	対象：小学校4・5・6年生 テーマ「不思議がいっぱい！」

いつものおはなし会の特別編！「森の工作おはなし会」は、親子でご参加いただけます。ご家族みんなで、ぜひどうぞ。

レファレンス講座

『隊長、南極について教えてください！！』

～観測隊長にきく！南極のあれこれ～

1956(昭和31)年11月、第1次南極地域観測隊が観測船「宗谷」で出港しました。これが日本による南極観測の始まりです。それ以降、南極観測隊は継続的に派遣され、現在は第57次観測隊が南極で活動しています。今年には日本の南極観測が始まってから60年目になります。これを機会に南極の世界を覗いてみませんか？

講師には国立極地研究所の本吉 洋一教授(理学博士)をお迎えしてお話していただきます。本吉先生は南極観測に何度も参加されていて、そのうち第42次越冬隊と第51次夏隊では隊長として観測隊を率いました。今回の講座では「南極と北極って何が違うの?」、「南極に春夏秋冬はあるの?」、「南極にはどんな生き物がいるの?」など、南極に関する初歩的なことを中心にお話していただきます。また、観測隊の生活の様子や当時の体験談、そして観測隊が行っている研究やその成果がどのように利用されているかもお話していただきます。他にも南極から持ち帰った隕石や岩石をお持ちいただいたり、南極の氷を使った簡単な実験を行っていただきます。

みなさんは非ご参加ください。

▽日時 10月29日(土) 午後2時から4時
▽場所 ルミエール府中 1階 第1・2会議室
▽講師 本吉 洋一教授(国立極地研究所 広報室長・極域科学資源センター長・極地工学研究グループ長)
▽対象 中学生から一般の方 先着40名
▽申込み・問合せ 午前9時から午後7時に中央図書館へ電話もしくは来館(5階)

図書館講演会

「千鳥足の弁証法—ブラジルの発想に幸せのヒントを探る—」

8月、9月に開催されたリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックにより、少し身近に感じられたブラジル。サッカーやサンバのイメージからもう一歩近づき、ブラジル人の内面について理解を深めませんか？

東京外国語大学大学院でブラジル文学、文化を研究されている武田千香教授が、ブラジル文学から垣間見えるブラジル人の価値観、思考様式について丁寧に読み解き、わかりやすく解説します。

ブラジル人特有とされる行動様式「ジェイチーニョ」や「マリーシア」。日本的発想ではズル賢いと思われがちな行動の意味を知り、「ちゃっかりハッピー」に過ごすためのヒントを見つけましょう。

▽日時 10月30日(日) 午後2時から4時
▽場所 ルミエール府中 1階 第1・2会議室
▽講師 武田 千香氏
(東京外国語大学大学院 総合国際学研究院教授)
▽対象 中学生以上 先着50名
▽申込み・問合せ 10月1日から受付開始
午前9時から午後7時に
中央図書館へ電話または来館(5階)

府中市 イメージキャラクター 大集合!

②

まだまだ府中市には可愛いキャラクターたちがいっぱいいます！
今回は、リサちゃん、ムサシカメ丸、ひばピー、ありがちゅうちゃんといった個性的なキャラクターたちを紹介します。

リサちゃん

府中市の「リサイクル」マスコットキャラクター。
誕生日：5月30日
出身地：リサイクル星
(平成9年に府中市のごみを減らすためにリュック一つでやってきました)
身長：約37センチ
体重：約1キログラム
特技：ごみの分別、ペットボトルのキャップ早外し
家族：リサイクル星に3つ子の兄弟(リデュちゃん、リユちゃん)がいます

ピンク色の身体がとっても鮮やかで、いつも銀色のリュックサックを背負っているリサちゃんは、ごみの分別やリサイクル、ごみの豆知識について丁寧に教えてくれます。ごみの減量やリサイクルなどの重要性を広めるため、イベントや学校の授業にも参加しており、3つ子の兄弟であるリデュちゃん・リユちゃんと一緒に、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組みの普及も行っています。

また、ごみの現状や減量化への取組みなどを紹介する情報紙「府中のごみ」や、生活の中で再利用を実践していく「3R通信」、「ごみ・資源物の出し方カレンダー」、府中市指定のごみ袋など、身近なところにもリサちゃんがいるので見つけてみてください！

府中グリーンプラザ分館2階にある「リサちゃんショップけやき」では、再利用の取組みとしてリサイクル品を展示販売しています。

10月22日(土)にはずかヶ公園でリサちゃんも参加するリサイクルフェスタ2016が開催されるので、ぜひ足を運んでみてください。思わぬ掘り出し物が見つかるかも知れません！



参考資料
『府中のごみ』(府中市生活環境部ごみ減量推進課)
『府中市一般廃棄物処理基本計画 平成22年度
ごみ50%削減・リサイクル率日本一をめざして』(府中市)
『広報ふちゅう』(府中市)

ムサシカメ丸

ふるさと府中歴史館のマスコットキャラクター。
奈良時代のはじめ頃、武蔵国府(府中市)の堅穴建物で生まれ、大好きな遺跡や出土品をみんなに紹介しています。

大國魂神社の境内にあるふるさと府中歴史館は、国史跡武蔵国府跡の中にあります。これまでに市内各所で発掘調査が行われ、その一部が展示されています。

展示室に入るとムサシカメ丸のモデルとなった土器「武蔵型甕(むさしがたかめ)」が出迎えてくれます。ムサシカメ丸の名前は、この形の土器を武蔵型甕と呼ぶことから来ています。武蔵型甕は、土師器(はじき)と呼ばれる素焼きの土器で、奈良・平安時代(今から1000年~1300年前)まで煮炊き用として使われていたようです。武蔵国を代表する土器で、武蔵国府内でも大量に出土しています。

また、11月1日(火)から7日(月)までフォーリスにて「府中の発掘お宝展2016」が開催されます。府中市の遺跡で発見された出土品が、いろいろなテーマに合わせて展示されます。貴重な文化財をとおして府中の歴史を感じてみませんか。



参考資料
『よみがえる古代武蔵国府 府中市郷土の森博物館ブックレット』(府中市郷土の森博物館)
『土器の考古学 暮らしの考古学シリーズ』(小林 達雄/著)
『府中市の歴史 新版 武蔵国府のまち』(府中市教育委員会)
『古代武蔵の国府・国分寺を掘る』(府中市教育委員会)

ひばピー

元気一番!!ふちゅう体操のキャラクター。
ある日、ふちゅう体操をしていたら、可愛いひばりの子どもが飛んできて一緒に体操をしていました。それからふちゅう体操をするときは一緒に楽しく体操をしています。



誕生日：7月17日
住所：多摩川のほとり
家族：おとうさんとおかあさん
好きなこと：元気一番ふちゅう体操
好きな色：オレンジ色
仲良しの友達：リサちゃんとゆりーと

元気一番!!ふちゅう体操が大好きで、市の鳥に制定されている「ひばり」の子どもがモチーフになっています。キラキラの目にオレンジ色の体、緑・黄色・ピンクの羽がとてもカラフルです。

ふちゅう体操は、地域の盆踊りなどで親しまれている郷土民謡「府中小唄」をアレンジして作られたものです。櫛のポーズ、太鼓や神輿を担ぐポーズ、馬の手綱を引くポーズなど府中市に関わる動きが取り入れられ、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるものとなっています。図書館でも「元気一番!!ふちゅう体操」の映像(DVD・VHS)やCDの貸出しを行っていますので、ぜひご利用ください。

10月15日(土)・16日(日)の「第36回福祉まつり~あったか府中ささえあいまつり~」や11月5日(土)の「地域青少年ふれあいまつり音楽会」には、ひばピーも応援に駆けつけます!

参考資料
『元気一番!!ふちゅう体操 立位編・座位編・子供編』DVD
(府中市福祉保健部高齢者支援課)
『元気一番!!ふちゅう体操』CD(府中市福祉保健部高齢者支援課)
『元気一番!!ふちゅう体操』(府中市福祉保健部高齢者支援課)
「府中市立介護予防推進センター」(<http://www.foksc.org/>)

ありがちゅうちゃん

2009年、府中市福祉作業所等連絡協議会しごと部会のキャラクターとして誕生。主に作業所連絡会の販売会に参加しています。また府中市障害者福祉課のヘルプカードにも出ています。



誕生日：2009年12月9日 障害者の日
職業：ちゅうNetのマスコット
性格：いたずらっ子
特徴：キレのある動き
趣味：障害者施設の手作り商品のコレクション
好きなこと：お祭り 他のキャラクターと遊ぶこと
好きなもの：チーズ
得意なこと：お祭りを盛り上げること、大勢の人の中にいること

ちゅうNetは、府中市内の障害者施設が共同で製品の販売や受注先の開拓を行うために設立したネットワークです。あこ天然培養酵母のパンや着物生地から作った布ぞうり、天然木で製作された箸置きなど、府中市の授産24施設が連携して新商品開発や商品の共同販売などを行っています。

府中市・社会福祉法人府中市社会福祉協議会共催の福祉まつりでは、福祉体験や模擬店、福祉団体の活動PRなどいろいろなプログラムが行われます。今年は10月15日(土)、16日(日)に府中公園にて「第36回福祉まつり~あったか府中ささえあいまつり~」が開催されます。子どもから高齢の方まで楽しく体験できるイベントです。

また、ちゅうNet主催で11月16日(水)、17日(木)にはフォーリスで「ありがちゅう市場」も開催されます。福祉まつりやありがちゅう市場で障害者福祉施設で作られた商品が販売されます。ありがちゅうちゃんはありがちゅう市場に駆けつけます!

参考資料
『府中市福祉計画 府中市障害者計画・障害福祉計画(第4期) 平成27年度~平成32年度 みんなでつくる、みんなの福祉』(府中市福祉保健部障害者福祉課)
「ちゅうNet府中市授産22施設のネットワーク」(<http://chunet-fuchu.com/>)

2 ————— 3

冬のおたのしみおはなし会

中央図書館では、3歳~小学生を対象として読み聞かせを行っています。冬のおはなし会では、絵本やおはなしの語り、手遊びなどを行います。手作りのプログラムの配布もします。当日、ぜひ会場にいらしてください。(申込み不要)

▽日時 12月15日(木)午後3時半~4時半
▽会場 中央図書館 おはなしのへや
▽対象 3歳~小学生

小学生のためのブックトーク よむよむ探検隊

中央図書館では、一つのテーマにそって何冊かの本を紹介する、ブックトークを開催します。ぜひ当日ご来館ください。

▽日時 10月9日(日)、11月19日(土)、
12月10日(土)午後3時~3時45分
▽会場 中央図書館 おはなしのへや
▽対象 小学4・5・6年生
▽定員 先着30人
▽内容 テーマは、
10月「不思議がいっぱい」、
11月「いろいろな石のみみつ」、
12月「あんな色、こんな色」

おはなしキャラバン

府中市子ども読書活動推進委員会主催で、おはなしボランティアグループ「絵本だいすき」が府中市内の施設を回っておはなし会をします。

▽日程・会場
○10月7日(金) 府中市美術館
○10月12日(水) 押立文化センター
○10月18日(火) スクエア21・女性センター
○10月24日(月) 子ども家庭支援センター「たっち」
○10月28日(金) 郷土の森総合体育館
○11月10日(木) 北山保育所
▽時間 午前10時半~11時
(北山保育所のみ午前10時~10時半)
▽対象 1・2歳児と保護者
▽定員 各日先着20組

おはなし会の ご案内 日程 10月~12月

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っております。

〈ちいさい子のおはなし会〉

●中央図書館
日時/ 10~12月の第2・4木曜日
午前10時半~11時
対象/ 1・2歳児と保護者
☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

●地区図書館
日時/ 地区図書館「おはなしの森」と
同日の午前10時半~11時
(四谷図書館のみ
10月19日、11月16日、12月21日(水))
対象/ 1・2歳児と保護者



〈おはなしの森〉

●中央図書館
日時/
①10~12月の毎週木曜日 午後3時半~4時
(ただし11月3日(木)はのぞく)
②10月1日、11月5日、12月3日(土)
午前11時~11時半
対象/ 3歳~小学生(保護者同伴可)

●地区図書館
日程/
紅葉丘図書館
—10月5日、11月30日、12月7日(水)
押立図書館
—10月5日、11月2日、12月7日(水)
宮町図書館
—10月5日、11月2日、12月14日(水)
白糸台・西府・片町図書館
—10月12日、11月9日、12月14日(水)
武蔵台・新町・是政図書館
—10月19日、11月16日、12月21日(水)
四谷図書館
—10月20日、11月17日、12月15日(木)
住吉図書館
—10月26日、11月16日、12月21日(水)
生涯学習センター図書館
—10月26日、11月30日、12月14日(水)

時間と対象/
午後3時半~4時/3歳~小学生(保護者同伴可)
(新町のみ午後2時半~3時)